

価格転嫁対策の現状と政策の方向性

開催要項

【期間限定】オンデマンド配信 (2025/6/20録画)

■参加費 無料

■申込方法 大阪投資育成のHP、
または右の二次元コードからお申込ください。
(<https://sbic-wj.seminarone.com/tf153-ondemand/event/>)



■視聴期間 2025年6月23日(月)～7月31日(木)23:59

※参加申込いただきました個人情報は、参加者名簿として講師機関と共有し、セミナーの企画・運営・実施のために利用する他、関連するアフターサービス、必要な情報提供及び投資育成制度に関する各種ご案内のために使用いたします。また、申込された方には出席・欠席を問わず講師機関及び弊社より後日ご連絡させていただく場合がございます。

セミナー内容

昨今の原材料価格や労務費の高騰、円安など社会情勢の影響によるコスト上昇への対応は、中小企業にとって喫緊の経営課題となっています。

中小企業庁が年2回（3月・9月）実施している「価格交渉促進月間」に関する調査（5万社超が回答）では、価格転嫁の状況は改善しつつあるものの、価格転嫁を実現した企業と価格転嫁に悩む企業との間で二極化が見られる結果となりました。

本セミナーでは、経済産業省中小企業庁の担当課長をお招きし、中小企業を取り巻く取引適正化・価格転嫁の動向をはじめ、価格交渉を行う上でのポイント、取組事例、活用できる施策などについて解説していただきます。

【講演内容】

- 中小企業における価格転嫁の動向
- 価格転嫁の取組状況と価格交渉でのポイント、取組事例のご紹介
- 価格転嫁問題における政策の動向 など

講師

経済産業省 中小企業庁 事業環境部 取引課長 鮫島 大幸 氏